



奈良元興寺の厄除鬼「鬼は内 福は内」



神戸長田の森長田神社の節分・追雛式



東播磨稲美町野寺高園寺の鬼追式

1. 日本各地に残る鬼伝承

和鉄の道 Iron Road 【2】 製鉄遺跡探訪 2001 & 2002 上

10. 日本各地の鬼伝説 鬼伝承の鬼は本当に悪者か??? 2003. 2. 3.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlbb10.pdf>

和鉄の道 Iron Road 【1】 製鉄遺跡探訪 1995. 10. -2000. 5

8. 弘前ねぶたと岩木山北麓 鬼伝説の里 鬼沢 鬼神社・十腰内 巖鬼山神社を訪ねて 2000. 8. 4.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/jstlaa08.pdf>

和鉄の道 Iron Road 【4】 製鉄遺跡探訪 2004

6. 蝦夷の鉄・東北 和鉄の道 東北地方 和鉄の道 9編 取りまとめ 2004. 1. 18.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/4iron06.pdf>

和鉄の道 Iron Road 【6】 たたら遺跡探訪 2006

3. 蝦夷の雄「アテルイ」の足跡 「清水寺・将軍塚」 2006. 2. 9.

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/6iron03.pdf>

和鉄の道 Iron Road From Kobe

◎ From Kobe 2008年2月 日本人の祖先の一部 節分の「鬼」 2008.2.3.

<http://www.infokkna.com/ironroad/2008htm/walk5/0802oni00.htm>

◎ From Kobe 2010年2月 今年も節分の鬼によせて「福は内 鬼も内」 2010.1.30

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/mutsu/fkobe1002.pdf>

2. 神戸 摂播国境に残る招福の鬼踊り 神や仏の化身の鬼の追雛式

和鉄の道・Iron Road 【12】 たたら遺跡探訪 2012

2. 神戸の鬼 鬼の舞を追う 2012年2月

神戸長田の森「長田神社の鬼」と 稲美町野寺「高園寺の鬼」

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/12iron02.pdf>

1. 神の化身 7匹の鬼が燃えさかる松明を掲げて舞踊る 神戸長田神社 節分・追雛式 2012. 2. 3.

2. 仏の化身 赤鬼・青鬼 災い払う火の粉舞う伝統の鬼の舞 稲美町野寺 高園寺 鬼追式 2012. 2. 10.

和鉄の道・Iron Road 【13】 たたら遺跡探訪 2013

1. 神戸 神戸摂播国境 白川街道沿い「妙法寺の新年招福の追雛式」 2013. 1. 3.

「妙法寺」に古くから伝えられてきた10匹の鬼踊り 新年招福の追雛式

<http://www.infokkna.com/ironroad/dock/iron/13iron01.pdf>

■ 日本各地 鬼伝説

1. 伯耆国 孝謙天皇 鬼退治伝説 鳥取県溝口町 日野川流域 楽楽福(ささふく)神社伝承

孝靈天皇 鬼伝説 伯耆 溝口 一糸楽福神社 古文書より一

伯耆の國日野郡溝口村の鬼住山に悪鬼が沢山住み着いていました。
この鬼達は近くの村々に出ては人をさらったり、食や宝物・食べ物を奪って人々を苦しめていました。
これを聞かれた孝靈天皇は、みずから軍勢を率いて鬼住山の南のこれより少し高い笹巻山(さすまき)に登り、鬼住山の鬼達をことごとく退治されました。
天皇が山に登り、布陣された時、人々は笹巻の園子を献上し、士気が大いに上がったといひます。
それで、この山を笹巻山(さすまき)と呼ぶようになりました。
鬼をおびき出す為、山麓の赤坂というところに園子を三つ並べたところ、弟の鬼『乙年蟹』が出てきて討たれました。
兄の『大年蟹』は大いに怒り、手下を東に一層集れ、容易に退治することが出来ません。
ある晩、眠っている天皇に「笹の葉を刈って山のように積上げなさい、そうすると風が吹いてそれらを舞い上げ、鬼を遠く退治出来るでしょう」とのお告げがあった、これを聞いた天皇がその通りにすると三日目の朝、猛烈な南風が吹き、積上げた笹を「あれよあれよ」と鬼の住処の方へ、巻き上げて行きました。天皇はここぞばかり、金軍を叱咤して、舞い上がった笹の葉を追い、鬼退治に成功しました。
笹の葉に巻きつかれ、また枯葉が燃え、鬼達はなすすべもなく、麓に逃げて隠れました。
人々は大変喜んで、麓の原の地に笹で社殿を築き天皇を祭りました。
これが楽楽福(ささふく)神社のいわれです。



2. 北上の鬼 蝦夷の雄「アテルイ」と坂上田村麻呂の蝦夷征伐 岩手県一関・胆沢ほか 北上(日高見)の『鬼』・蝦夷の族長「アテルイ」



岩手県北上市の市民憲章には
「あの高嶺 鬼住む誇り その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち ここは北上」
と誇らしく歌う
この「鬼」とは古代「日高見(北上)川」沿いのこの地に
住んだ自分たちの祖先 蝦夷の族長 日高見の鬼「アテルイ」
とその一族 蝦夷 を指す



今から約 1200 年前 奈良時代の末期から平安時代初期にかけて坂上田村麻呂を征夷大将軍とした蝦夷征伐があった。
坂上田村麻呂が在るまで、朝廷が苦しめられ続けた蝦夷の族長が「アテルイ」
この蝦夷征伐のもうひとつの側面は今まで輸入に頼っていた「金やくろがね」がこの蝦夷の支配地であったことによる鉱物資源の支配
朝廷の蝦夷征伐の大軍を苦しめぬいた蝦夷の族長がアテルイ。
蝦夷の心情に共感しつつも戦わねばならなかった征夷大将軍坂上田村麻呂
長年にわたる戦争の中で、アテルイは蝦夷の和平を願い、盟友・モレと約500人の兵とともに田村麻呂に降伏。
坂上田村麻呂の「蝦夷支配に活用できる人材」と功命嘆願もむなしく、アテルイは河内国で斬首。



京都 東山 湯澤城より 京都市街地全景 2005.2.9.



大日堂とその寺域の中にある御軍塚 2005.2.9.

「アテルイは親、兄弟を愛し、美しい自然を愛するために生きた。
21世紀の人間がどう生きるかという大切なメッセージがある」
と東北の人達はメッセージを送る。



【参考】

巨大勢力となった寺から逃れる為、奈良平城京から平安京へ遷都されたこの時代。
東寺・西寺しか許されなかった平安京に蝦夷の制圧に成功した坂上田村麻呂は国家加護の道場として清水寺の建立を許されている。
東北にある蝦夷の勢力の強さがこのことから推察される。
また、坂上田村麻呂の願の中に蝦夷の族長「アテルイ」への思いがあったかも知れぬ。
その背後の東山 坂上田村麻呂が葬られた地には「御軍塚」の名前が今も残されている。
東北の地にも、大將軍 將軍通りなどの地名が今も残る。



清水寺 南の谷に面する清水の舞台下の丘にある アテルイ・モレの顕彰碑

4. 青森県 岩木山(巖鬼山)山麓の鬼伝説 弘前市 鬼沢・鱒ヶ沢 十腰内

青森 岩木山(巖鬼山)山麓 鬼の里「鬼沢」



津軽 岩木山麓 鬼沢に伝わる「鬼伝説」

青森県 弘前市 鬼沢

昔々このあたりはやせた荒地で、作物の実はきわめて悪かった。そこへ、岩木山の赤倉から下りてきたという鬼が現れ、せつせとこの荒地を耕し始めた。村人達は、これを見て、ただの鬼ではないと思い、開墾の困難と農業用水の必要を鬼に訴えた。すると鬼は、それでは力を貸そうと言ったきり、姿を消してしまった。翌朝になって村人たちが行ってみると荒地には、一筋の水の流れが勢よくほとばしっているではないか。村人たちは、さっそくその水を田に引き、以後、その水は干ばつの時も決して枯れることはなかったという。村人たちは、非常に喜んで、鬼に感謝するため、神社を建立して「鬼神社」と名づけ、村の名前も「鬼沢」としたという



5. 丹後国 大江山 酒天童子伝承 京都府 大江町ほか



6. 神戸 摂播国境に残る神や仏の化身の鬼の追難式



神戸長田の森長田神社の節分・追難式

東播磨稲美町野寺高蘭寺の鬼追式